بِسْمِ اللَّهِ الرَّحْمَنِ الرَّحِيمِ

イスラームの英雄

第 19 巻

アルプ・アルスラーン

セルジューク朝のスルタン、マラズギルトの英雄 — クルアーン、真正なハディース、歴史書に基づいて

إِن يَنصُرۡكُمُ ٱللَّهُ فَلَا غَالِبَ لَكُمۡۖ وَإِن يَخۡذُلۡكُمۡ فَمَن ذَا ٱلَّذِي يَنصُرُكُم مِّنۢ بَعۡدِهِۦۗ وَعَلَى ٱللَّهِ فَلۡيَتَوَكَّلِ ٱلۡمُؤۡمِنُونَ ١٦٠

「アッラーがもしあなたがたを助けられれば，何ものもあなたがたに打ち勝つ者はない。もしかれがあなたがたを御捨てになったらば，かれの外に誰があなたがたを助けることが出来ようか 。だから信者たちはアッラーを信頼しなさい。」

イムラーン家章 3:160

HJ CHE ALIM HJ CHE HARON

quranscience.my | facebook.com/QuranScienceMY

quranscience.my で無料のデジタル版を読むには、こちらをスキャンしてください

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版 |

© 2026 年 / 1448 AH quranscience.my — 無料の本。販売はできません。

謝辞

アッラーが助けてくだされば何ものも私たちに打ち勝てないと仰せられたアッラーに讃えあれ。私たちの主、預言者ムハンマド ﷺ と、その家族と教友たち、そして善をもってその道に従った人々、とりわけマラズギルトの英雄アルプ・アルスラーンに祝福と平安あれ。

この本を、最愛の妻

ザハラ・モハマド・ラティフ；

愛する子どもたち、

ムハンマド・ハフィズ、ヌール・ハズワニ、アブドゥル・ハキム、ヌール・ヒダヤ、ノル・アキラ、ノル・アティカ；

そして義理の子どもたち、

ファジラ、マレク、ハニン、ファイリザル、フィルワンに捧げます。

『イスラームの英雄』第 19 巻は、アルプ・アルスラーンの生涯を語ります。マラズギルトの戦いの前に自らの死装束をまとい、捕らえたビザンツ皇帝を赦し、ニザーミーヤ学院を支え、最後は一瞬の慢心を告白して亡くなったセルジューク朝のスルタンです。誇張された兵力の数字も含め、その物語は典拠について正直に語られています。この知識が「役に立つ知識（イルムン・ユンタファウ・ビヒ）」となりますように。

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版 |

この電子書籍の表紙について

この電子書籍の表紙には、人間や動物は描かれていません。描かれているのは秋の朝の東アナトリアの***マラズギルト平原***で、黄金色の枯れ草がはるかに広がり、遠くには雪をいただく***スュパン山***が見えます。

丘の上には***アナトリアの城塞の石の城壁と塔***がそびえ、平原には、消えたたき火から細い煙が上る陣営の***空の丸いテント***が見えます。戦いの後に捨てられた陣営を思い起こさせます。

手前には、平らな石の上に鎖かたびら付きの***セルジュークの鉄の兜***、***複合弓と矢***、***曲刀***、***たたんだ白い布***——「私が殺されたら、これが私の死装束だ」というアルプ・アルスラーンの言葉を思い起こさせます——、そして戦いの前の金曜礼拝の象徴として、セルジュークの星模様の***礼拝用敷物***が置かれています。

下部の***濃紺の帯***は***細い金色の線***で縁取られ、著者名が記されています。『イスラームの英雄』のすべての表紙をそろえるため、第 1 巻から第 18 巻と同じデザインです。

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版 |

目次

アルプ・アルスラーン 6
1. アルプ・アルスラーンとは誰か 7
2. セルジューク族——草原からバグダードへ 8
3. スルタンとなる 9
4. ニザームルムルクとニザーミーヤ学院 10
5. アニの征服 12
6. ロマノス・ディオゲネスの脅威 13
7. 法学者の助言——金曜日 14
8. 「これが私の死装束だ」 17
9. マラズギルトの戦い 19
10. スルタンの前の皇帝 20
11. 力ある時に赦す 21
12. 本当の強さ——自分を制すること 23
13. 条約とロマノスの運命 24
14. 開かれたアナトリアの門 25
15. 最期——一瞬の慢心 26
16. 遺産とメルヴの墓 29
17. アルプ・アルスラーンの物語の典拠 30
18. 人物・場所・年表 32
19. アルプ・アルスラーンについてのよくある質問 34
20. 教訓と結び 36
参考文献 37
支援と寄付 38

色の見方：緑の枠 = クルアーンの節；金色の枠 = ハディース；茶色の枠 = スィーラの注（スィーラ書の伝承）；青い表 = 比較。

アルプ・アルスラーン

ヒジュラ暦463年ズー・アル＝カアダ月のある金曜日（西暦1071年8月）、東アナトリアのマラズギルト平原で、一人のスルタンが白い衣をまとい、軍にこう言いました。*「私が殺されたら、これが私の死装束だ。」* 彼の前には、皇帝ロマノス4世ディオゲネス自らが率いる、はるかに大きなビザンツ軍が立っていました。夕方には皇帝は捕虜となり――スルタンは彼を赦しました。

そのスルタンこそ、トルコ語で「勇敢な獅子」を意味する名を持つ***アルプ・アルスラーン***、大セルジューク朝の第2代スルタン（ヒジュラ暦455–465年／西暦1063–1072年）です。マラズギルトの勝利はアナトリアの門をムスリムに開き、宰相ニザームルムルクは名高いニザーミーヤ学院を建てました。しかし彼は、自らの力を一瞬誇った後、一人の捕虜の手にかかって突然亡くなりました。

この電子書籍は『***イスラームの英雄***』シリーズの第19巻です。アルプ・アルスラーンの物語は歴史書、とくにイブン・アル＝アスィールの『完史』とイブン・ジャウズィーの『整然たる歴史』、そしてその細部の一部を裏づけるビザンツ側の史料に由来します。すべての物語の典拠と等級を――誇張された兵力の数字も含めて――正直に示し、その教訓はクルアーンと真正なハディースに基づいています。

アルプ・アルスラーンの物語は、アッラーに頼る勇気、力ある時の赦し、そして一瞬の慢心が英雄の終わりとなりうるという戒めの物語です。

© 2026年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版

アルプ・アルスラーンとは誰か

彼の本名は*ムハンマド・ブン・ダーウード・チャグリー・ベグ・ブン・ミーカーイール・ブン・セルジューク*です。ヒジュラ暦 420 年（西暦 1029 年）ごろに生まれました。父*チャグリー・ベグ*と叔父*トゥグリル・ベグ*は大セルジューク朝の創始者です。

父の死後、アルプ・アルスラーンはホラーサーンを治めました。トゥグリル・ベグがヒジュラ暦 455 年に子のないまま亡くなると、アルプ・アルスラーンはセルジューク朝全体のスルタンとなりました。

名前と称号

名前・称号	説明
ムハンマド・ブン・ダーウード	本名
アルプ・アルスラーン	トルコ語で「勇敢な獅子」
アブー・シュジャーウ	クンヤ：「勇気の父」
アドゥド・アッダウラ	アッバース朝カリフが与えた称号
セルジューク朝のスルタン	大セルジューク朝の第 2 代スルタン

教訓

勇ましい名だけでは足りません。人を英雄にするのは、その行いと人柄です。

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版 |

セルジューク族——草原からバグダードへ

歴史の注：セルジューク朝の興隆

セルジューク族は、ヒジュラ暦 4 世紀にイスラームに入った、中央アジアの草原出身のオグズ・トルコ系の一族です。トゥグリル・ベグとチャグリー・ベグのもとでダンダーナカーン（431 年）でガズナ朝を破り、ホラーサーンを支配しました。

ヒジュラ暦 447 年、トゥグリル・ベグはバグダードに入り、アッバース朝カリフをブワイフ朝の支配から解き放ちました。それ以来、セルジューク朝のスルタンはカリフの保護者となり、スンナ派イスラーム世界の主要な力となりました。

伝承の等級：イブン・アル＝アスィールの『完史』などの歴史書に、ハディース学者の基準による真正な伝承経路なしで伝えられています。物語はよく知られ、歴史として受け入れられていますが、真正なハディースのように典拠（フッジャ）として用いることはできません。

参照：

イブン・アル＝アスィール『完史』；イブン・ジャウズィー『整然たる歴史』。

中央アジア——クタイバ・ブン・ムスリムの時代に開かれた地（第 18 巻）——で新たにイスラームに入った一族が、今やバグダードのカリフの保護者となったのです。

教訓

アッラーは望む者をイスラームによって尊くされます。かつてイスラーム世界の周縁にいた民が、その守り手となりました。

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版 |

スルタンとなる

歴史の注：最初の試練

ヒジュラ暦 455 年（西暦 1063 年）、アルプ・アルスラーンはスルタンとなりました。すぐに、王位を求める親族***クタルミシュ***の反対に直面しました。ヒジュラ暦 456 年、クタルミシュの軍はライの近くで破れ、クタルミシュ自身も死にました。

アルプ・アルスラーンはその後、宰相***ニザームルムルク***とともに、ホラーサーンからイラクまでの国を統一しました。

伝承の等級：イブン・アル＝アスィールの『完史』などの歴史書に、ハディース学者の基準による真正な伝承経路なしで伝えられています。物語はよく知られ、歴史として受け入れられていますが、真正なハディースのように典拠（フッジャ）として用いることはできません。

参照：

イブン・アル＝アスィール『完史』。

教訓

内部の分裂は、あらゆる指導者の最初の試練です。ウンマの力は団結から始まります。

ニザームルムルクとニザーミーヤ学院

歴史の注：学問を築いた宰相

アルプ・アルスラーンの宰相***ニザームルムルク・トゥースィー***は、イスラーム史上最も偉大な政治家の一人です。スルタンの支援を得て、主要な都市に***ニザーミーヤ学院***の網を築きました。バグダードのニザーミーヤは***ヒジュラ暦 459 年***（西暦 1067 年）に開かれました。

これらの学院は、学生に教育、宿舎、奨学金を与えました。後にバグダードのニザーミーヤで教えた学者には、***イマーム・ガザーリー***やアブー・イスハーク・シーラーズィーがいます。

伝承の等級：イブン・アル＝アスィールの『完史』などの歴史書に、ハディース学者の基準による真正な伝承経路なしで伝えられています。物語はよく知られ、歴史として受け入れられていますが、真正なハディースのように典拠（フッジャ）として用いることはできません。

参照：

イブン・アル＝アスィール『完史』；イブン・ジャウズィー『整然たる歴史』。

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版 |

学問を築くことは、アッラーが望まれる善の印です。

ハディース ― 『サヒーフ・ブハーリー』第 71 番

حَدَّثَنَا سَعِيدُ بْنُ عُفَيْرٍ، قَالَ حَدَّثَنَا ابْنُ وَهْبٍ، عَنْ يُونُسَ، عَنِ ابْنِ شِهَابٍ، قَالَ قَالَ حُمَيْدُ بْنُ عَبْدِ الرَّحْمَنِ سَمِعْتُ مُعَاوِيَةَ، خَطِيبًا يَقُولُ سَمِعْتُ النَّبِيَّ صلى الله عليه وسلم يَقُولُ " مَنْ يُرِدِ اللَّهُ بِهِ خَيْرًا يُفَقِّهْهُ فِي الدِّينِ، وَإِنَّمَا أَنَا قَاسِمٌ وَاللَّهُ يُعْطِي، وَلَنْ تَزَالَ هَذِهِ الأُمَّةُ قَائِمَةً عَلَى أَمْرِ اللَّهِ لاَ يَضُرُّهُمْ مَنْ خَالَفَهُمْ حَتَّى يَأْتِيَ أَمْرُ اللَّهِ ".

訳：

フマイド・ブン・アブドゥッラフマーンは言いました。私はムアーウィヤが説教でこう言うのを聞いた。私は預言者 ﷺ がこう言われるのを聞いた。 ***「アッラーが善を望まれる者には、宗教の理解をお与えになる。*** 私は分配する者にすぎず、与えるのはアッラーである。このウンマはアッラーの命令の上に立ち続け、アッラーの命令が来るまで、彼らに背く者も彼らを害することはできない。」

伝承経路： イマーム・ブハーリーの伝承：サイード・ブン・ウファイル ← アブドゥッラー・ブン・ワハブ ← ユーヌス・ブン・ヤズィード ← イブン・シハーブ・ズフリー ← フマイド・ブン・アブドゥッラフマーン ← ムアーウィヤ・ブン・アビー・スフヤーン رضى الله عنه。

出典： イマーム・ブハーリー『サヒーフ・ブハーリー』知識の書、第 71 番。

等級： サヒーフ（真正）― 『サヒーフ・ブハーリー』に収録。ハディース学者の総意により、クルアーンに次いで最も真正な書である。

典拠： sunnah.com/bukhari:71

教訓

剣は国境を守り、学問はウンマを守ります。ニザーミーヤの遺産は、多くの勝利よりも長く生き続けました。

アニの征服

歴史の注：千の教会の町

ヒジュラ暦 456 年（西暦 1064 年）、アルプ・アルスラーンはカフカスに進み、当時ビザンツ支配下にあった、多くの教会で名高い古いアルメニアの都***アニ***を征服しました。アニの征服はアルプ・アルスラーンの名をイスラーム世界全体に知らしめ、カリフは祝賀の手紙を送りました。

伝承の等級：イブン・アル＝アスィールの『完史』などの歴史書に、ハディース学者の基準による真正な伝承経路なしで伝えられています。物語はよく知られ、歴史として受け入れられていますが、真正なハディースのように典拠（フッジャ）として用いることはできません。

参照：
イブン・アル＝アスィール『完史』；イブン・ジャウズィー『整然たる歴史』。

教訓

初期の成功は預かりものであり、誇る理由ではありません。すべての勝利はアッラーからのものです。

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版 |

ロマノス・ディオゲネスの脅威

歴史の注：コンスタンティノープルからの大軍

ヒジュラ暦 463 年（西暦 1071 年）、ビザンツ皇帝***ロマノス 4 世ディオゲネス***は、ムスリムをアナトリアとアルメニアから追い出そうと決意し、非常に大きな軍を率いて東へ進みました。アルプ・アルスラーンはそのときシリアへの遠征中でしたが、少ない兵ですぐに引き返しました。

イブン・アル＝アスィールは、アルプ・アルスラーンの兵はわずか約 ***1 万 5 千***、ロマノスの軍は 20 万以上だったと述べています。現代の歴史家はビザンツ側の数字を誇張と見なし、おおよそ 4 万から 7 万と推定しています。それでも、すべての史料はビザンツ軍がはるかに大きかったことで一致しています。

伝承の等級： 出来事はムスリム側とビザンツ側の史料によって確かです。兵力の数字は史料によって異なり、しばしば誇張されています。

参照：

イブン・アル＝アスィール『完史』；ミカエル・アタレイアテス『歴史』；現代の歴史研究。

アルプ・アルスラーンはまず和平を申し出ましたが、ロマノスは傲慢にそれを拒んだと伝えられています。

教訓

つねに和平を先にしなさい。しかし敵が拒むなら、備えてアッラーに信頼しなさい。

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版 |

法学者の助言——金曜日

歴史の注：祈りの時を待つ

イブン・アル＝アスィールによれば、アルプ・アルスラーンの法学者でありイマームであった*アブー・ナスル・ムハンマド・ブン・アブドゥルマリク・ブハーリー・ハナフィー*は、彼にこう助言しました。「あなたはアッラーの宗教のために戦っています。アッラーがこの勝利をあなたの名に記されていることを願います。金曜日、説教師たちが説教壇の上でムジャーヒドたちの勝利を祈る時刻に、彼らと戦いなさい。」

そこでアルプ・アルスラーンは金曜礼拝の時まで待ち、戦いの前に軍とともに礼拝しました。

伝承の等級： イブン・アル＝アスィールの『完史』などの歴史書に、ハディース学者の基準による真正な伝承経路なしで伝えられています。物語はよく知られ、歴史として受け入れられていますが、真正なハディースのように典拠（フッジャ）として用いることはできません。

参照：

イブン・アル＝アスィール『完史』；イブン・ジャウズィー『整然たる歴史』。

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版 |

戦いの前に良い時を待つことは、アッラーの使徒 ﷺ のスンナです。

ハディース ― 『サヒーフ・ブハーリー』第 2965 番

حَدَّثَنَا عَبْدُ اللَّهِ بْنُ مُحَمَّدٍ، حَدَّثَنَا مُعَاوِيَةُ بْنُ عَمْرٍو، حَدَّثَنَا أَبُو إِسْحَاقَ، عَنْ مُوسَى بْنِ عُقْبَةَ، عَنْ سَالِمٍ أَبِي النَّضْرِ، مَوْلَى عُمَرَ بْنِ عُبَيْدِ اللَّهِ وَكَانَ كَاتِبًا لَهُ قَالَ كَتَبَ إِلَيْهِ عَبْدُ اللَّهِ بْنُ أَبِي أَوْفَى ـ رضى الله عنهما ـ فَقَرَأْتُهُ أَنَّ رَسُولَ اللَّهِ صلى الله عليه وسلم فِي بَعْضِ أَيَّامِهِ الَّتِي لَقِيَ فِيهَا انْتَظَرَ حَتَّى مَالَتِ الشَّمْسُ. ثُمَّ قَامَ فِي النَّاسِ قَالَ " أَيُّهَا النَّاسُ، لاَ تَتَمَنَّوْا لِقَاءَ الْعَدُوِّ، وَسَلُوا اللَّهَ الْعَافِيَةَ، فَإِذَا لَقِيتُمُوهُمْ فَاصْبِرُوا، وَاعْلَمُوا أَنَّ الْجَنَّةَ تَحْتَ ظِلاَلِ السُّيُوفِ، ثُمَّ قَالَ اللَّهُمَّ مُنْزِلَ الْكِتَابِ وَمُجْرِيَ السَّحَابِ وَهَازِمَ الأَحْزَابِ، اهْزِمْهُمْ وَانْصُرْنَا عَلَيْهِمْ ".

訳：

サーリム・アブー・ナドルは言いました。アブドゥッラー・ブン・アビー・アウファーが彼（ウマル・ブン・ウバイドゥッラー）に手紙を書き、私はそれを読んだ。アッラーの使徒 ﷺ は、敵と相まみえたある日々に、太陽が中天を過ぎるまで待たれた。それから人々の中に立ってこう言われた。*「人々よ、敵と出会うことを望んではならない。アッラーに平安を求めなさい。しかし彼らと出会ったら耐え忍びなさい。そして知りなさい、楽園は剣の陰の下にあることを。」* それからこう祈られた。「啓典を下し、雲を動かし、連合軍を打ち破られるアッラーよ、彼らを打ち破り、彼らに対して私たちを助けたまえ。」

伝承経路： イマーム・ブハーリーの伝承：アブドゥッラー・ブン・ムハンマド・ムスナディー ← ムアーウィヤ・ブン・アムル ← アブー・イスハーク・ファザーリー ← ムーサー・ブン・ウクバ ← サーリム・アブー・ナドル ← アブドゥッラー・ブン・アビー・アウファー رضى الله عنه。

出典： イマーム・ブハーリー『サヒーフ・ブハーリー』ジハードと遠征の書、第 2965 番。

等級： サヒーフ（真正）― 『サヒーフ・ブハーリー』に収録。ハディース学者の総意により、クルアーンに次いで最も真正な書である。

典拠： sunnah.com/bukhari:2965

教訓

賢明な指導者は学者の助言に耳を傾けます。礼拝と祈りは戦いの付け足しではなく、その力の源です。

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版 |

「これが私の死装束だ」

歴史の注：白い衣

イブン・アル＝アスィールは、戦いの前にアルプ・アルスラーンが礼拝し、泣いて祈り、軍も彼とともに泣いたと伝えています。それから彼は弓と矢を置き、剣と槍を取り、*白い衣*をまとって*ハヌート*（死者に用いる香料）をつけ、こう言いました。*「私が殺されたら、これが私の死装束だ。」*

また彼は軍に、帰りたい者は帰ってよい、ここには命じるスルタンも命じられるスルタンもいない――自分も彼らの一人にすぎない――と告げました。

伝承の等級： イブン・アル＝アスィールの『完史』などの歴史書に、ハディース学者の基準による真正な伝承経路なしで伝えられています。物語はよく知られ、歴史として受け入れられていますが、真正なハディースのように典拠（フッジャ）として用いることはできません。

参照：

イブン・アル＝アスィール『完史』；イブン・ジャウズィー『整然たる歴史』。

殉教への備えは誠実な意図を示しています。アッラーの使徒 ﷺ はこう言われました。

ハディース ― 『サヒーフ・ブハーリー』第 1 番

حَدَّثَنَا الْحُمَيْدِيُّ عَبْدُ اللَّهِ بْنُ الزُّبَيْرِ ، قَالَ : حَدَّثَنَا سُفْيَانُ ، قَالَ : حَدَّثَنَا يَحْيَى بْنُ سَعِيدٍ الْأَنْصَارِيُّ ، قَالَ : أَخْبَرَنِي مُحَمَّدُ بْنُ إِبْرَاهِيمَ التَّيْمِيُّ ، أَنَّهُ سَمِعَ عَلْقَمَةَ بْنَ وَقَّاصٍ اللَّيْثِيَّ ، يَقُولُ : سَمِعْتُ عُمَرَ بْنَ الْخَطَّابِ رَضِيَ اللَّهُ عَنْهُ عَلَى الْمِنْبَرِ، قَالَ : سَمِعْتُ رَسُولَ اللَّهِ صَلَّى اللَّهُ عَلَيْهِ وَسَلَّمَ، يَقُولُ : " إِنَّمَا الْأَعْمَالُ بِالنِّيَّاتِ، وَإِنَّمَا لِكُلِّ امْرِئٍ مَا نَوَى، فَمَنْ كَانَتْ هِجْرَتُهُ إِلَى دُنْيَا يُصِيبُهَا أَوْ إِلَى امْرَأَةٍ يَنْكِحُهَا، فَهِجْرَتُهُ إِلَى مَا هَاجَرَ إِلَيْهِ

訳：

ウマル・ブン・ハッターブは説教壇の上でこう言いました。私はアッラーの使徒 ﷺ がこう言われるのを聞いた。*「行いはただ意図による。人はそれぞれ、意図したものだけを得る。* 移住が得ようとする現世のため、あるいは結婚しようとする女性のためであった者は、その移住は彼が移住した目的のためのものである。」

伝承経路： イマーム・ブハーリーの伝承：フマイディー・アブドゥッラー・ブン・ズバイル ← スフヤーン・ブン・ウヤイナ ← ヤフヤー・ブン・サイード・アンサーリー ← ムハンマド・ブン・イブラーヒーム・タイミー ← アルカマ・ブン・ワッカース・ライスィー ← ウマル・ブン・ハッターブ رضي الله عنه。

出典： イマーム・ブハーリー『サヒーフ・ブハーリー』啓示の始まりの書、第 1 番。

等級： サヒーフ（真正）― 『サヒーフ・ブハーリー』に収録。ハディース学者の総意により、クルアーンに次いで最も真正な書である。

典拠： sunnah.com/bukhari:1

教訓

兵とともに死ぬ覚悟のある指導者は、命令だけでなく模範によって導きます。行いの価値は意図によって決まります。

マラズギルトの戦い

歴史の注：1071 年 8 月 26 日

戦いはヒジュラ暦 463 年ズー・アル＝カアダ月の金曜日（西暦 1071 年 8 月 26 日）に行われました。セルジュークの騎兵は騎馬弓兵の戦術を用いました。攻撃し、逃げるように退き、それから包囲するのです。夕方、ロマノスは軍に陣営への撤退を命じましたが、命令は誤解され、ロマノスの政敵*アンドロニコス・ドゥーカス*率いる後衛が戦場を離れました。

ビザンツ軍は崩れ、ロマノス自身も負傷して捕らえられました。戦いに居合わせたミカエル・アタレイアテスなどビザンツ側の史料自身が、内部の裏切りが敗北の一因であったことを認めています。

伝承の等級：マラズギルトの勝利とロマノスの捕縛は、ムスリム側とビザンツ側の史料によって確かです。

参照：

イブン・アル＝アスィール『完史』；ミカエル・アタレイアテス『歴史』。

少数の軍の勝利は、バドルにおけるアッラーの助けを思い起こさせます。

イムラーン家章 3:123

وَلَقَدْ نَصَرَكُمُ ٱللَّهُ بِبَدْرٍ وَأَنتُمْ أَذِلَّةٌ ۖ فَٱتَّقُوا۟ ٱللَّهَ لَعَلَّكُمْ تَشْكُرُونَ ﴿١٢٣﴾

アッラーは，あなたがたがバドルで微弱であったとき，確かに助けられた。だからアッラーを畏れなさい。きっとあなたがたに感謝の念が起きるであろう。

訳：三田了一 — quran.com/3:123

教訓

数が勝利を決めるのではありません。団結と服従は少数の軍を強め、分裂は大軍を弱めます。

スルタンの前の皇帝

歴史の注：有名な問答

ロマノスがアルプ・アルスラーンの前に連れて来られると、スルタンは尋ねました。「もし私があなたの捕虜だったら、あなたはどうしたか。」ロマノスは、ひどい扱いをしたかもしれないと正直に答えました。スルタンは尋ねました。「では、私があなたをどうすると思うか。」ロマノスは答えました。「殺すか、国中を引き回すか、あるいは――最もありそうにないことだが――赦して身代金を受け取るかだ。」

アルプ・アルスラーンは言いました。「私は赦して身代金を受け取るほかに何も望まない。」そしてロマノスを敬意をもって扱い、自分の隣に座らせ、数日後に解放しました。

伝承の等級： 問答の細部はムスリムの歴史家によるものです。ロマノスへの寛大な扱いはビザンツ側の史料でも確認されています。

参照：

イブン・アル＝アスィール『完史』；イブン・ジャウズィー『整然たる歴史』；ミカエル・アタレイアテス『歴史』。

教訓

人の高貴さは、敵に対して力を持ったときに最もはっきりと現れます。

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版 |

力ある時に赦す

アルプ・アルスラーンは、自分を滅ぼしに来た皇帝に復讐することもできましたが、赦すことを選びました。クルアーンは、怒りを抑え人を赦す者を讃えています。

イムラーン家章 3:134

ٱلَّذِينَ يُنفِقُونَ فِى ٱلسَّرَّآءِ وَٱلضَّرَّآءِ وَٱلْكَٰظِمِينَ ٱلْغَيْظَ وَٱلْعَافِينَ عَنِ ٱلنَّاسِ ۗ
وَٱللَّهُ يُحِبُّ ٱلْمُحْسِنِينَ ﴿١٣٤﴾

順境においてもまた逆境にあっても，（主の贈物を施しに）使う者，怒りを押えて人びとを寛容する者，本当にアッラーは，善い行いをなす者を愛でられる。

訳：三田了一 — quran.com/3:134

そしてアッラーの使徒 ﷺ は、赦しが尊さを増すことを約束されました。

ハディース ― 『サヒーフ・ムスリム』第 2588 番

حَدَّثَنَا يَحْيَى بْنُ أَيُّوبَ، وَقُتَيْبَةُ، وَابْنُ، حُجْرٍ قَالُوا حَدَّثَنَا إِسْمَاعِيلُ، - وَهُوَ ابْنُ جَعْفَرٍ - عَنِ الْعَلاَءِ، عَنْ أَبِيهِ، عَنْ أَبِي هُرَيْرَةَ، عَنْ رَسُولِ اللَّهِ صلى الله عليه وسلم قَالَ " مَا نَقَصَتْ صَدَقَةٌ مِنْ مَالٍ وَمَا زَادَ اللَّهُ عَبْدًا بِعَفْوٍ إِلاَّ عِزًّا وَمَا تَوَاضَعَ أَحَدٌ لِلَّهِ إِلاَّ رَفَعَهُ اللَّهُ " .

訳：

アブー・フライラによると、アッラーの使徒 ﷺ はこう言われました。*「施しは財産を減らさない。アッラーは、赦すしもべに尊さ以外のものを増し加えられない。そしてアッラーのためにへりくだる者を、アッラーは必ず高められる。」*

伝承経路： イマーム・ムスリムの伝承：ヤフヤー・ブン・アイユーブ、クタイバ・ブン・サイード、アリー・ブン・フジュル ← イスマーイール・ブン・ジャアファル ← アラー・ブン・アブドゥッラフマーン ← アブドゥッラフマーン・ブン・ヤアクーブ ← アブー・フライラ رضى الله عنه。

出典： イマーム・ムスリム『サヒーフ・ムスリム』善行・親族の絆・礼儀の書、第 2588 番。

等級： サヒーフ（真正）― 『サヒーフ・ブハーリー』に次いで最も真正なハディース集『サヒーフ・ムスリム』に収録。

典拠： sunnah.com/muslim:2588

教訓

赦しは弱さではありません。報復できるのに赦すことを選ぶ者に、アッラーが加えられる尊さです。

本当の強さ——自分を制すること

当代最大の皇帝を打ち破ったばかりのスルタンには、怒り、復讐するあらゆる理由がありました。しかしアッラーの使徒 ﷺ が教えられたように、本当の強さとは自分自身を制することです。

ハディース — 『サヒーフ・ブハーリー』第 6114 番

حَدَّثَنَا عَبْدُ اللَّهِ بْنُ يُوسُفَ، أَخْبَرَنَا مَالِكٌ، عَنِ ابْنِ شِهَابٍ، عَنْ سَعِيدِ بْنِ الْمُسَيَّبِ، عَنْ أَبِي هُرَيْرَةَ ـ رضى الله عنه ـ أَنَّ رَسُولَ اللَّهِ صلى الله عليه وسلم قَالَ " لَيْسَ الشَّدِيدُ بِالصُّرَعَةِ، إِنَّمَا الشَّدِيدُ الَّذِي يَمْلِكُ نَفْسَهُ عِنْدَ الْغَضَبِ ".

訳：

アブー・フライラによると、アッラーの使徒 ﷺ はこう言われました。*「強い者とは、組み打ちで人を倒す者ではない。強い者とは、怒ったときに自分を制する者である。」*

伝承経路： イマーム・ブハーリーの伝承：アブドゥッラー・ブン・ユースフ・ティンニースィー ← マーリク・ブン・アナス ← イブン・シハーブ・ズフリー ← サイード・ブン・ムサイイブ ← アブー・フライラ رضى الله عنه。

出典： イマーム・ブハーリー『サヒーフ・ブハーリー』礼儀作法の書、第 6114 番。

等級： サヒーフ（真正）— 『サヒーフ・ブハーリー』に収録。ハディース学者の総意により、クルアーンに次いで最も真正な書である。

典拠： sunnah.com/bukhari:6114

教訓

戦場で勝つことは、自分自身に勝つことよりもたやすいものです。マラズギルトで、アルプ・アルスラーンはその両方に勝ちました。

条約とロマノスの運命

歴史の注：戦いの後の和平

イブン・アル＝アスィールによれば、アルプ・アルスラーンは、多額の身代金、毎年の貢納、ビザンツ領内のすべてのムスリム捕虜の解放、そして和平条約を条件にロマノスを解放しました。スルタンは皇帝を 1 ファルサフほど見送り、帰国のための護衛をつけました。

しかしロマノスが戻ると、ドゥーカス派がコンスタンティノープルで帝位を奪っていました。ロマノスは敗れ、自らの側によって目をつぶされ、まもなく亡くなりました（1072 年）。国内の敵は、戦場で彼を破った敵よりも彼に残酷だったのです。

伝承の等級： ロマノスの解放とその後の運命は、ムスリム側とビザンツ側の史料によって確かです。身代金の額は史料によって異なります。

参照：

イブン・アル＝アスィール『完史』；ミカエル・アタレイアテス『歴史』；ミカエル・プセルロス『年代記』。

教訓

この歴史の皮肉は、気高い人柄が敵から、残酷さが味方から来ることもあると教えています。

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版 |

開かれたアナトリアの門

歴史の注：マラズギルトからオスマン朝へ

マラズギルトの後、東方のビザンツの守りは崩れ、ムスリムのトルコ系部族がアナトリアに住み始めました。数年のうちに、かつてアルプ・アルスラーンに背いた親族の子***スライマーン・ブン・クタルミシュ***が、最初はニカイア、後にコンヤを都とする***ルーム・セルジューク朝***を建てました。

二世紀後、このアナトリアから、後に***オスマン帝国***となる小さな君侯国が生まれました——第 25 巻『オスマン・ガーズィー』で語られる物語です。そのため、マラズギルトはしばしば「アナトリアの門」と呼ばれます。

伝承の等級：イブン・アル＝アスィールの『完史』などの歴史書に、ハディース学者の基準による真正な伝承経路なしで伝えられています。物語はよく知られ、歴史として受け入れられていますが、真正なハディースのように典拠（フッジャ）として用いることはできません。

参照：

イブン・アル＝アスィール『完史』；現代の歴史研究。

教訓

一つの誠実な勝利が、何世紀にもわたる歴史への道を開くことがあります。人の行いの影響は、その人が去った後にようやく見えることもあります。

最期――一瞬の慢心

歴史の注：オクサス川のほとりで

ヒジュラ暦 465 年（西暦 1072 年）、アルプ・アルスラーンは大軍を率いてマー・ワラー・アンナフルへ向かいました。ある城塞が落とされ、その司令官***ユースフ・ハーラズミー***が彼の前に連れて来られました。ユースフが無礼な口をきいたので、スルタンは縄を解くよう命じ、自ら矢を射ようとしました――彼は熟練の射手でした――が、矢は外れました。ユースフは飛びかかって彼を短剣で刺しました。スルタンは数日後、40 代で亡くなりました。

イブン・アル＝アスィールは、亡くなる前のアルプ・アルスラーンの言葉を記しています。「私はアッラーの助けを求めずに敵と向き合ったことは一度もなかった。ところが昨日、丘に登って自分の大軍を見て、心の中で言った。私は世界の王だ、誰も私に勝てない、と。するとアッラーは、被造物の中で最も弱い者によって私を無力にされた。」

伝承の等級：イブン・アル＝アスィールの『完史』などの歴史書に、ハディース学者の基準による真正な伝承経路なしで伝えられています。物語はよく知られ、歴史として受け入れられていますが、真正なハディースのように典拠（フッジャ）として用いることはできません。

参照：

イブン・アル＝アスィール『完史』；イブン・ジャウズィー『整然たる歴史』。

アッラーの使徒 ﷺ は、自分に酔う者を戒められました。

ハディース ― 『サヒーフ・ブハーリー』第 5789 番

حَدَّثَنَا آدَمُ، حَدَّثَنَا شُعْبَةُ، حَدَّثَنَا مُحَمَّدُ بْنُ زِيَادٍ، قَالَ سَمِعْتُ أَبَا هُرَيْرَةَ، يَقُولُ قَالَ النَّبِيُّ ـ أَوْ قَالَ أَبُو الْقَاسِمِ ـ صلى الله عليه وسلم " بَيْنَمَا رَجُلٌ يَمْشِي فِي حُلَّةٍ، تُعْجِبُهُ نَفْسُهُ مُرَجِّلٌ جُمَّتَهُ، إِذْ خَسَفَ اللَّهُ بِهِ، فَهْوَ يَتَجَلْجَلُ إِلَى يَوْمِ الْقِيَامَةِ ".

訳：

アブー・フライラは言いました。預言者 ﷺ ――あるいはアブー・アル＝カースィム ﷺ ――はこう言われました。 *「ある男が美しい衣をまとい、自分に酔いしれ、髪をきれいに整えて歩いていると、突然アッラーは彼を大地に呑み込ませた。彼は審判の日まで、大地の中に沈み続けるのである。」*

伝承経路： イマーム・ブハーリーの伝承：アーダム・ブン・アビー・イヤース ← シュウバ・ブン・ハッジャージュ ← ムハンマド・ブン・ズィヤード ← アブー・フライラ رضى الله عنه。

出典： イマーム・ブハーリー『サヒーフ・ブハーリー』衣服の書、第 5789 番。

等級： サヒーフ（真正）― 『サヒーフ・ブハーリー』に収録。ハディース学者の総意により、クルアーンに次いで最も真正な書である。

典拠： sunnah.com/bukhari:5789

そしてアッラーは来世の住まいを、地上で威張りたがらない者たちのために用意されています。

物語章 28:83

تِلْكَ ٱلدَّارُ ٱلْـَٔاخِرَةُ نَجْعَلُهَا لِلَّذِينَ لَا يُرِيدُونَ عُلُوًّا فِى ٱلْأَرْضِ وَلَا فَسَادًا ۚ وَٱلْعَـٰقِبَةُ لِلْمُتَّقِينَ ﴿٨٣﴾

来世の住まいとはこのようなもの。われは地上において威張りたがったり，悪を行わない者にこれを授ける。善果は，主を畏れる者にある。

訳：三田了一 ― quran.com/28:83

教訓

アッラーに信頼してマラズギルトで勝った英雄は、生涯の終わりに、一瞬の慢心が転落をもたらすことを悟りました。彼自身の告白こそ、その物語の最も尊い教訓です。

遺産とメルヴの墓

アルプ・アルスラーンは、父チャグリー・ベグのかたわら、***メルヴ***に葬られました。後を継いだのは息子の***マリク・シャー***で、彼はニザームルムルクとともにセルジューク朝を最盛期へと導きました。

典拠の注：墓に刻まれたという言葉

アダブと歴史の書には、アルプ・アルスラーンの墓にまつわる次の言葉がよく知られています。「天にまで届くアルプ・アルスラーンの栄光を見た者よ、メルヴに来て、彼が土の下に埋もれているのを見よ。」この言葉の元の典拠や、本当に墓に刻まれていたかどうかは確かではありませんが、その意味は戒めとして真実です。

伝承の等級： よく知られていますが、元の典拠は確かではありません。

参照：

後代のアダブと歴史の書。

アルプ・アルスラーンの資質と人柄

資質	彼の物語からの例
勇敢でアッラーに信頼する	少数の兵で大軍に立ち向かった
学者の言葉に耳を傾ける	法学者の助言で金曜日を待った
誠実で身を捧げる	「これが私の死装束だ」
力ある時に赦す	ロマノスを敬意をもって解放した
学問を支える	ニザーミーヤ学院
過ちうる一人の人間	亡くなる前の一瞬の慢心

教訓

この世の権力は土の下で終わります。残るのは、後に残した行い、学問、人柄です。

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版 |

アルプ・アルスラーンの物語の典拠

この表は各物語の典拠と等級をまとめたもので、読者が真正なものと単に有名なものとを区別できるようにしています。

物語	典拠	等級
セルジューク朝の興隆；トゥグリルのバグダード入城（447年）	イブン・アル＝アスィール；イブン・ジャウズィー	歴史
ニザーミーヤ学院（459年）	イブン・アル＝アスィール；イブン・ジャウズィー	歴史
宗教の理解	『サヒーフ・ブハーリー』71	サヒーフ
アニの征服（456年）	イブン・アル＝アスィール	歴史
マラズギルトの兵力	イブン・アル＝アスィール；ビザンツ史料	異なる；誇張
金曜日に戦う助言	イブン・アル＝アスィール	歴史
太陽が傾くのを待つ	『サヒーフ・ブハーリー』2965	サヒーフ
「これが私の死装束だ」	イブン・アル＝アスィール	歴史
行いは意図による	『サヒーフ・ブハーリー』1	サヒーフ
勝利とロマノスの捕縛	イブン・アル＝アスィール；アタレイアテス	確か
スルタンと皇帝の問答	イブン・アル＝アスィール；イブン・ジャウズィー	歴史
赦しは尊さを増す	『サヒーフ・ムスリム』2588	サヒーフ
強い者は怒りを制する	『サヒーフ・ブハーリー』6114	サヒーフ
ユースフ・ハーラズミーの手による死（465年）	イブン・アル＝アスィール	歴史
自分に酔う男	『サヒーフ・ブハーリー』5789	サヒーフ

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版 |

物語	典拠	等級
メルヴの墓の言葉	後代のアダブの書	よく知られる；典拠は不確か

人物・場所・年表

人物	役割
トゥグリル・ベグ	叔父；バグダードに入ったセルジューク朝の創始者
チャグリー・ベグ	アルプ・アルスラーンの父；ホラーサーンの支配者
ニザームルムルク	宰相；ニザーミーヤ学院の創設者
アブー・ナスル・ブハーリー・ハナフィー	金曜日に戦うよう助言した法学者
ロマノス4世ディオゲネス	捕らえられ赦されたビザンツ皇帝
アンドロニコス・ドゥーカス	戦場を離れたビザンツの司令官
ユースフ・ハーラズミー	アルプ・アルスラーンを刺した城塞司令官
マリク・シャー	アルプ・アルスラーンの息子で後継者

場所	出来事
バグダード	カリフ制の中心；ニザーミーヤ学院
ライ	クタルミシュの敗北（456年）
アニ	征服（456年）
マラズギルト	名高い戦い（463年）
マー・ワラー・アンナフル	最後の遠征と死の地（465年）
メルヴ	墓のある地

年（ヒジュラ暦）	出来事
420年ごろ	アルプ・アルスラーンの誕生
447年	トゥグリル・ベグのバグダード入城
455年	アルプ・アルスラーンがスルタンとなる

© 2026年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版 |

年（ヒジュラ暦）	出来事
456 年	クタルミシュの敗北；アニの征服
459 年	バグダードのニザーミーヤ開校
463 年	マラズギルトの戦い（1071 年 8 月）
465 年	マー・ワラー・アンナフルで死去；メルヴに葬られる

アルプ・アルスラーンについてのよくある質問

この章では、アルプ・アルスラーンについてよく尋ねられる質問に答えます。答えは簡潔にし、詳細はこれまでの章にあります。

1. アルプ・アルスラーンとは誰ですか。

大セルジューク朝の第 2 代スルタン（ヒジュラ暦 455–465 年）で、マラズギルトの戦いの勝者です。

2. アルプ・アルスラーンという名の意味は。

トルコ語で「勇敢な獅子」です。本名はムハンマドです。

3. ニザームルムルクとは誰ですか。

ニザーミーヤ学院の網を築いた、アルプ・アルスラーンの宰相です。

4. マラズギルトの戦いはいつですか。

ヒジュラ暦 463 年ズー・アル＝カアダ月の金曜日（西暦 1071 年 8 月 26 日）です。

5. 両軍の規模はどれほどでしたか。

史料によって異なります。イブン・アル＝アスィールはムスリム軍を約 1 万 5 千とし、ビザンツ側の数字は誇張されています。確かなのは、ビザンツ軍がはるかに大きかったことです。

6. なぜ金曜日に戦ったのですか。

法学者の助言により、イスラーム世界中の説教師の祈りと重なるようにするためです。

7. 「これが私の死装束だ」とはどういう意味ですか。

殉教に備えて、白い衣をまとい死者の香料をつけたのです。

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版 |

8. ロマノスはどうなりましたか。

捕らえられ、赦されて解放されましたが、後に自らの派閥によって目をつぶされました。

9. マラズギルトの影響は何ですか。

アナトリアがムスリムに開かれ、ルーム・セルジューク朝、そして後にオスマン朝が生まれました。

10. アルプ・アルスラーンはどのように亡くなりましたか。

ヒジュラ暦 465 年、捕虜のユースフ・ハーラズミーに刺されました。

11. 有名な最期の言葉は何ですか。

一瞬、自分の軍を誇ったために、アッラーが最も弱い被造物によって自分を無力にされたと認めました。

12. 彼の物語の最大の教訓は何ですか。

勝利はアッラーから来ること、赦しは人を高めること、そして慢心は一瞬でも転落をもたらしうることです。

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版 |

教訓と結び

アルプ・アルスラーンの物語は、戦いの前に自らの死装束をまとうスルタンで始まり、一瞬の慢心が彼を倒したという告白で終わります。その間に、アナトリアの門が開かれ、学問の学院が建てられました。

教訓	アルプ・アルスラーンの物語から
勝利はアッラーから	イムラーン家章 3:160；3:123
学問を築く	ニザーミーヤ学院；『サヒーフ・ブハーリー』71
学者の言葉に耳を傾ける	金曜日；『サヒーフ・ブハーリー』2965
誠実さと献身	「これが私の死装束だ」；『サヒーフ・ブハーリー』1
力ある時に赦す	ロマノス；『サヒーフ・ムスリム』2588；イムラーン家章 3:134
怒りを制する	『サヒーフ・ブハーリー』6114
慢心の危うさ	最期の言葉；『サヒーフ・ブハーリー』5789
来世は謙虚な者のもの	物語章 28:83

アルプ・アルスラーンの、アッラーへの信頼、勇気、赦しに倣い、生涯の終わりの告白から教訓を学ぶことができますように。

インシャーアッラー、『イスラームの英雄』シリーズは、イスラームのもう一人の英雄の物語へと続きます。

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版 |

参考文献

クルアーンと注釈

聖クルアーン、ウスマーン体の本文と三田了一訳。quran.com

イブン・カスィール『偉大なるクルアーンの注釈』（イムラーン家章 3:123、3:134、3:160；物語章 28:83）。

ハディース

『サヒーフ・ブハーリー』1、71、2965、5789、6114。sunnah.com/bukhari

『サヒーフ・ムスリム』2588。sunnah.com/muslim

イブン・ハジャル『ファトフ・アル＝バーリー』；ナワウィー『サヒーフ・ムスリム注釈』。

歴史書と伝記

イブン・アル＝アスィール『完史』（ヒジュラ暦 455–465 年の出来事）。

イブン・ジャウズィー『整然たる歴史（アル＝ムンタザム）』。

ザハビー『高貴な人々の伝記』（アルプ・アルスラーンの伝記）。

ミカエル・アタレイアテス『歴史』（マラズギルトのビザンツ側の目撃者）。

ミカエル・プセルロス『年代記』。

Wikipedia「Alp Arslan」「Battle of Manzikert」。en.wikipedia.org/wiki/Alp_Arslan

QURANSCIENCE.MY の関連シリーズ

『イスラームの英雄』第 1 巻：ハムザ・ブン・アブドゥルムッタリブから第 18 巻：クタイバ・ブン・ムスリムまで。quranscience.my/#pahlawan

支援と寄付

この電子書籍はムスリムのために**完全に無料**で発行されており、**決して販売してはなりません。**研究費、ウェブサイト quranscience.my の運営費、そして次の電子書籍の発行のためのご寄付を心から歓迎します – ただし、**義務ではありません。**アッラーがすべてのご寄付を継続する施し（サダカ・ジャーリヤ）としてお受け入れくださいますように。

雌牛章 2:261

مَّثَلُ ٱلَّذِينَ يُنفِقُونَ أَمۡوَٰلَهُمۡ فِي سَبِيلِ ٱللَّهِ كَمَثَلِ حَبَّةٍ أَنۢبَتَتۡ سَبۡعَ سَنَابِلَ فِي كُلِّ سُنۢبُلَةٖ مِّاْئَةُ حَبَّةٖۗ وَٱللَّهُ يُضَٰعِفُ لِمَن يَشَآءُۚ وَٱللَّهُ وَٰسِعٌ عَلِيمٌ ٢٦١

アッラーの道のために自分の所有するものを施す者を例えてみれば、ちょうど 1 粒が 7 穂を付け、1 穂に百粒を付けるのと同じである。アッラーは御心に適う者に、倍加してくださる。アッラーは厚施にして全知であられる。

訳：三田了一 — quran.com/2:261

サバア章 34:39

قُلۡ إِنَّ رَبِّي يَبۡسُطُ ٱلرِّزۡقَ لِمَن يَشَآءُ مِنۡ عِبَادِهِۦ وَيَقۡدِرُ لَهُۥۚ وَمَآ أَنفَقۡتُم مِّن شَيۡءٖ فَهُوَ يُخۡلِفُهُۥۖ وَهُوَ خَيۡرُ ٱلرَّٰزِقِينَ ٣٩

言ってやるがいい。『本当にわたしの主は、そのしもべの中から御心に適う者に、御恵みを豊かに与えまた或る者には乏しく授けられる。かれはあなたがたが（主の道のために）施すものはすべて返される。かれは最も優れた御恵を与える方であられる。』

訳：三田了一 — quran.com/34:39

ハディース — 『サヒーフ・ムスリム』第 2588 番

حَدَّثَنَا يَحْيَى بْنُ أَيُّوبَ، وَقُتَيْبَةُ، وَابْنُ، حُجْرٍ قَالُوا حَدَّثَنَا إِسْمَاعِيلُ، - وَهُوَ ابْنُ جَعْفَرٍ - عَنِ الْعَلاَءِ، عَنْ أَبِيهِ، عَنْ أَبِي هُرَيْرَةَ، عَنْ رَسُولِ اللَّهِ صلى الله عليه وسلم قَالَ « مَا نَقَصَتْ صَدَقَةٌ مِنْ مَالٍ وَمَا زَادَ اللَّهُ عَبْدًا بِعَفْوٍ إِلاَّ عِزًّا وَمَا تَوَاضَعَ أَحَدٌ لِلَّهِ إِلاَّ رَفَعَهُ اللَّهُ ».

訳：

アブー・フライラ رضى الله عنه によれば、アッラーの使徒 ﷺ は言われた。「施しは財産を減らさない。人を赦すしもべに、アッラーは尊厳しか増し加えない。アッラーのためにへりくだる者を、アッラーは必ず高められる。」

伝承経路： イマーム・ムスリムの伝承：ヤフヤー・ブン・アイユーブ、クタイバ・ブン・サイードとアリー・ブン・フジュル ← イスマーイール・ブン・ジャアファル ← アル＝アラー・ブン・アブドゥッラフマーン ← 父 アブドゥッラフマーン・ブン・ヤアクーブ ← アブー・フライラ رضى الله عنه 。

出典： イマーム・ムスリム『サヒーフ・ムスリム』善行・親族の絆・作法の書、赦しと謙虚さを勧めることの章、ハディース第 2588 番。

等級： サヒーフ（真正）— 『サヒーフ・ムスリム』に収録。

典拠：sunnah.com/muslim:2588

ハディース ― 『サヒーフ・ムスリム』第 1631 番

حَدَّثَنَا يَحْيَى بْنُ أَيُّوبَ، وَقُتَيْبَةُ، - يَعْنِي ابْنَ سَعِيد - وَابْنُ حُجْرٍ قَالُوا حَدَّثَنَا إِسْمَاعِيلُ، - هُوَ ابْنُ جَعْفَرٍ - عَنِ الْعَلاَءِ، عَنْ أَبِيهِ، عَنْ أَبِي هُرَيْرَةَ، أَنَّ رَسُولَ اللَّهِ صلى الله عليه وسلم قَالَ « إِذَا مَاتَ الإِنْسَانُ انْقَطَعَ عَنْهُ عَمَلُهُ إِلاَّ مِنْ ثَلاَثَةٍ إِلاَّ مِنْ صَدَقَةٍ جَارِيَةٍ أَوْ عِلْمٍ يُنْتَفَعُ بِهِ أَوْ وَلَدٍ صَالِحٍ يَدْعُو لَهُ ».

訳：

アブー・フライラ رضى الله عنه によれば、アッラーの使徒 ﷺ は言われた。「人が死ぬと、その行いは三つを除いて途絶える。継続する施し（サダカ・ジャーリヤ）、役に立つ知識、またはその人のために祈る正しい子どもである。」

伝承経路： イマーム・ムスリムの伝承：ヤフヤー・ブン・アイユーブ、クタイバ・ブン・サイードとアリー・ブン・フジュル ← イスマーイール・ブン・ジャアファル ← アル＝アラー・ブン・アブドッラフマーン ← 父 アブドッラフマーン・ブン・ヤアクーブ ← アブー・フライラ رضى الله عنه 。

出典： イマーム・ムスリム『サヒーフ・ムスリム』遺言の書、死後に人に届く報奨の章、ハディース第 1631 番。

等級： サヒーフ（真正）― 『サヒーフ・ムスリム』に収録。

典拠：sunnah.com/muslim:1631

ジャザークムッラーフ・ハイラン・カスィーラ（多大なる善い報いがありますように）



上の QR コード（DuitNow）を読み取って寄付できます。

海外からのご寄付：上の PayPal QR コードを読み取るか、こちらへ paypal.me/quranscience